

## 普及活動情勢報告（令和7年9月分）

幡多農業振興センター農業改良普及課

### 次作に向けて考えよう ～黒潮町促成キュウリ新規就農者面談～



8月19日から21日にかけて、JA高知県大方支所構造改善センター2階会議室で、促成キュウリの新規就農者8名と個別面談を行いました。

農業改良普及課は、新規就農者と前作を振り返り、次作の目標収量や課題、取り組み内容について話し合いを行いました。

生産者からは、「べと病を発生させないように温湿度管理に注意する」、「前作よりも保温資材を早めに導入する」など次作に向けた課題が出されました。

農業改良普及課は、今後も関係機関とともに、新規就農者の目標達成に向けて支援していきます。

### データ駆動型農業を学ぼう！ ～すくも文旦育成会先進地視察研修～



8月22日、すくも文旦育成会の生産者9名と関係機関4名が愛媛県真穴地区で先進地視察を行いました。

農業改良普及課は、視察先の紹介とあわせ当日は進行を行い、活発な意見交換の場となりました。

生産者からは、「土壌水分率を指標とした徹底した水分管理に刺激をもらった」、「かん水の大切さが改めて分かった」などの意見がありました。

農業改良普及課は、今後も関係機関とともにデータ駆動型農業の講習会を開催するなど、すくも文旦育成会の安定生産と栽培技術の向上を支援していきます。

### 土佐清水市の有機農業を考えよう！ ～有機農業推進組織の立ち上げ検討会～



8月22日、土佐清水市の有機農業に取り組む生産者のほ場で、現地検討会が開催され、生産者と関係機関の計17名が参加しました。

農業改良普及課からは、栽培管理や有機質資材の活用方法などについてアドバイスしました。

生産者からは、「今後、活用できそうな栽培技術について話が聞けてよかった」との声がありました。

農業改良普及課は、今後も関係機関とともに、栽培技術の支援や補助金の活用などを通じ、土佐清水市における有機農業推進の取組を支援していきます。

## 育苗状況を確認！

## ～ J A 高知県中村支所 ‘おおきみ’ 部会現地検討会～



8月27日、黒潮町と宿毛市のほ場で、J A 高知県中村支所 ‘おおきみ’ 部会の現地検討会が開催され、生産者10名、関係機関3名が参加しました。

農業改良普及課からは、炭そ病対策や農薬の適正使用について説明しました。

生産者からは、「定植まで残り1ヶ月なので病気が出ないように気をつけたい」などの声がありました。

農業改良普及課は、今後も関係機関とともに、‘おおきみ’の安定生産を目指して栽培技術の向上を支援していきます。

## 栽培後半の収量確保！

## ～ J A 西土佐シシトウ部会現地検討会～



8月27日から29日にかけて、西土佐地区6カ所のほ場で、シシトウの現地検討会が開催され、生産者39名、関係機関4名が参加しました。

農業改良普及課からは、病害の特徴と防除方法、農薬の適正使用や熱中症対策について説明を行いました。

生産者からは、「病害葉の処理はどうすれば良いか?」、「奇形果の発生要因は何か?」などの質問がありました。

農業改良普及課は、今後も関係機関とともに、安定生産と収量の向上を支援していきます。

## 土壌診断をしてみよう！

## ～農業基礎講座（実践編）～



8月28日、四万十農園あぐりっこ研修センターで、農業基礎講座「土壌分析と施肥設計」を開催し、研修生など5名が受講しました。

農業改良普及課からは、土壌診断の方法や施肥設計の目安等についての講義とあわせ、土壌診断（EC、pH）の体験支援をしました。

参加者からは、「薬品などを使わないため思ったより簡単だった」、「日常的に分析したいので簡易的な測定器を購入してみる」といった声がありました。

農業改良普及課は、今後も農業基礎講座を開催し、研修生や新規就農者の早期の技術習得を支援していきます。

## 労務管理を学ぼう！

## ～労務管理と就業規則の研修会～



9月5日、中村合同庁舎で、労務管理と就業規則の研修会を開催し、農家と関係機関の計12名が参加しました。高知県農業会議に相談し武田社会保険労務士事務所の武田和子氏に講師をお願いしました。

農業改良普及課は、研修会の全体調整、就労環境整備事業などの情報提供を行いました。

研修会では、「事業主の労災加入の方法は？」、「就業規則作成時の注意点は？」などの質問がありました。

農業改良普及課は、出席農家のフォローアップを行い、就業規則などの作成を支援していきます。

## 第1回四万十レディース Kitchen

## ～幡多地区農村女性リーダー研修会～



9月11日、四万十市しまんとぴあキッチンスタジオで、幡多地区の農村女性リーダー「四万十レディース」5名が参加し、生産物を使った料理や加工品の実演・試食を行いながら情報交換しました。

農業改良普及課は、研修会のコーディネートの他、今回の食材テーマであるショウガと青ユズを使ったレシピの提案や実演を行いました。

参加者からは、香りや風味を生かした調理法や保存の工夫、新たな商品化の可能性について活発に議論が交わされ、今後の活動意欲を高める有意義な機会となりました。

農業改良普及課は、今後も地域の農村女性リーダーの活動を支援していきます。

## 令和8園芸年度の作が始まりました！

## ～施設ピーマン個別巡回～



9月12日、ピーマン定植後の状況を確認するため、営農指導員とともに個別巡回を行いました。

農業改良普及課は、6月の反省会で説明した、遮熱期間やかん水管理などの高温対策が、実際にはほ場で行われているかを確認しました。

生産者からは、「害虫対策はどうしたらよいか？」、「徒長した苗はどのように管理したらよいか？」などの質問がありました。

農業改良普及課は、今後も関係機関とともに、現地検討会や個別巡回等でデータに基づく栽培管理の改善を支援していきます。